

NEC

Blade Server シリーズ用 VMware ESXi ベースキット セットアップカード

856-129911-001-00 09-2012 - Rev.01



* 856-129911-001-00 *

日本語



警告



本製品を安全にお使いいただくために次の注意事項を必ずお守りください。人が死亡する、または重傷を負うおそれがあります。

- 本書に記載されている場合を除き、自分で分解・修理・改造はしない
- リチウムバッテリーやニッケル水素バッテリー、ニッケル水素バッテリーを取り外さない
- プラグを差し込んだまま取り扱わない

使用上のご注意

静電気対策について

本製品は静電気に弱い電子部品です。取り付け・取り外しの際は静電気による製品の故障に十分注意してください。

- リストストラップ(アームバンドや静電気防止手袋などの着用) リスト接地ストラップを手首に巻き付けてください。手に入らない場合は部品を触る前に筐体の塗装されていない金属表面に触れて身体に蓄積された静電気を放電します。また、作業中は定期的に金属表面に触れて静電気を放電するようにしてください。

●作業場所の確認

- ー静電気防止処理が施された床、またはコンクリートの上で作業を行います。
- ーカーペットなど静電気の発生しやすい場所で作業を行う場合は、静電気防止処理を行った上で作業を行ってください。

●着衣

- ーウールや化学繊維でできた服を身につけて作業を行わないでください。
- ー静電気防止靴を履いて作業を行ってください。
- ー取り付け前に貴金属(指輪や腕輪、時計など)を外してください。

●作業台の使用

- ー静電気防止マットの上に本体を置き、その上で作業を行ってください。

●部品の取り扱い

- ー取り付けの部品は本体に組み込むまで静電気防止用の袋に入れておいてください。
- ー各部品の縁の部分を持ち、端子や実装部品に触れないでください。
- ー部品を保管・運搬する場合は、静電気防止用の袋などに入れてください。

VMware ESXi ベースキットの取り扱いについて

上記に加えて次の点についてもお守りください。

- ほこりの多い場所や大気中に硫黄の蒸気が発生する場所及び、水などの液体のかかるおそれのある場所に置かないでください。
- 強い磁気が発生させるものの近くに置かないでください。
- キットの端子部分には触れないでください。

第三者への譲渡について

本製品を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、本書を一緒にお渡しください。

はじめに

本製品は、NEC BladeServer シリーズ用(以下「CPU ブレード」と呼ぶ)の VMware ESXi ベースキットです。本製品を正しく動作させるために本書、および、CPU ブレードに添付の ExpressBuilder 内に格納されているユーザーズガイドの内容をよくお読みになった上で取り付けてください。

ステップ 1 箱の中身の確認

包装箱には、次のものが入っています。確認してください。

- VMware ESXi ベースキット : 1 個
- サポートブラケット : 1 個
- 皿ネジ : 2 本
- なべネジ : 1 本
- 保証書 : 1 枚
- セットアップカード(本書) : 1 冊

ステップ 2 VMware ESXi ベースキットの取り付け

1. 取り外す CPU ブレードのシャットダウン処理をした後、CPU ブレードの電源を OFF にする。
2. CPU ブレードをブレード収納ユニットから取り出す。
3. CPU ブレードをほこりが少なく、静電気防止が施されたシートの上に置く。
4. CPU ブレードに添付の ExpressBuilder 内に格納されているユーザーズガイドを参照し、トップカバーを取り外す。

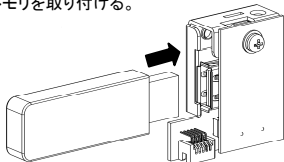
トップカバーは、CPU ブレード上の電子部品にぶつけないように正しい向きに取り扱ってください。

〈N8415-003 EXPRESSBUILDER 組込みキットを取り付けてある場合〉

5. CPU ブレードに添付の ExpressBuilder 内に格納されているユーザーズガイドを参照し、EXPRESSBUILDER 組込みキットを取り外す。
6. EXPRESSBUILDER 組込みキットから USB メモリを取り外す。取り外した USB ライザは大切に保管してください。

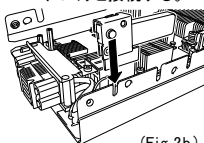
取り外した USB メモリは、市販の USB メモリと混在させないように取り扱ってください。

7. VMware ESXi ベースキットに手順 6 で取り外した USB メモリを取り付ける。

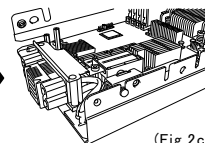


(Fig.2a)

8. CPU ブレードの筐体の溝に、VMware ESXi ベースキットの突起部をスライドさせながら、CPU ブレード上の EXPRESSBUILDER 組込みキット用コネクタと VMware ESXi ベースキット側のコネクタが合うように、ゆっくりと接続する。

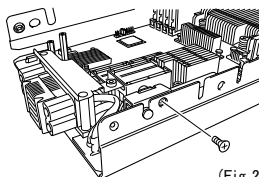


(Fig.2b)



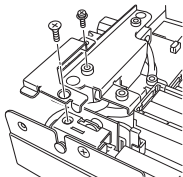
(Fig.2c)

9. VMware ESXi ベースキットを手順 5 で取り外した皿ネジ(1 本)で取り付ける。



(Fig.2d)

10. 手順 5 で取り外した EXPRESSBUILDER 組込みキット用サポートブラケットを皿ネジ(1 本)、なべネジ(1 本)で取り付け。

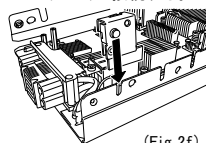


(Fig.2e)

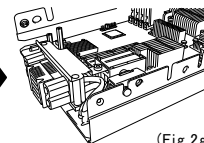
11. 取り外した部品を取り付ける。

〈N8415-003 EXPRESSBUILDER 組込みキットを取り付けてない場合〉

5. CPU ブレードの筐体の溝に、VMware ESXi ベースキットの突起部をスライドさせながら、CPU ブレード上の EXPRESSBUILDER 組込みキット用コネクタと VMware ESXi ベースキット側のコネクタが合うように、ゆっくりと接続する。

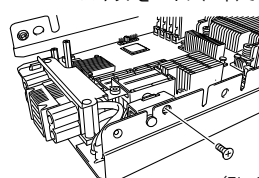


(Fig.2f)



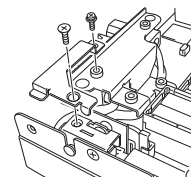
(Fig.2g)

6. VMware ESXi ベースキットを皿ネジ(1 本)で取り付ける。



(Fig.2h)

7. サポートブラケットを皿ネジ(1 本)、なべネジ(1 本)で取り付ける。



(Fig.2i)

8. 取り外した部品を取り付ける。

ステップ 3 OS インストール

本装置への VMware ESXi 5 のインストール作業は通常のインストールメディア(NEC Custom Image)から実施します。

※注意事項※

本製品には ESXi のライセンスは含まれていません。ご利用になるエディションのライセンスを別途必ず必要数をご用意します。

CPU ブレードをブレード収納ユニットに取り付け、インストールメディアをセットした後に CPU ブレードの電源を ON にしてください。インストーラが自動起動すると、Storage Device の選択画面が表示されます。local にある約 950MB の USB デバイスを選択してインストール作業を進めます。

本 USB デバイスへ ESXi をインストールした場合、スクラッチパーティションを手動で設定する必要があります。ESXi のライセンス製品に添付されている補足事項の手順に従い、必ず適切な設定を実施願います。

取り外し

VMware ESXi ベース組込みキットを取り外すときは、「VMwareESXi ベースキットの取り付け」の手順 1~4 を参照して取り外しの準備をした後、手順 5~8 または手順 5~11 の逆の手順を行ってください。